

津軽地域ケアネットワーク交流会 2025

『その時どうする？地域で支える災害対応』実施要領

1 目的

近年、地震災害、台風、集中豪雨等による風水害・土砂災害等さまざまな災害に見舞われやすい環境になっている。防災を学ぶことは、単に知識を習得するだけでなく、災害から身を守り、地域社会に貢献するための実践的な行動を身に着けることへもつながる。災害はいつどこで発生するかわからないため、日々の生活の中で防災意識を高め、できることから始め、災害対応能力の向上を図ることを目的とする。

2 内容

第一部 講演

「ケアを止めないために～災害時の支援継続と日常の備え～」

講師：弘前医療福祉大学短期大学部救急救命科 学科長 教授

弘前医療福祉大学短期大学部地域安全防災研究所 所長 教授

立岡 伸章 様

コーディネーター兼パネリスト：

1. 「能登半島地震での福祉支援活動」

特別養護老人ホーム鶴住荘・ショートステイ鶴住

施設長 秋田 覚 様

2. 「災害派遣を通して学んだこと」

社会福祉法人 千年会 障害者施設 千年園

介護福祉士 三橋 友行 様

第二部 グループワーク

「事例を通してグループワーク」

3 開催方法

主催：津軽地域ケアネットワーク

共催：中南地域県民局地域健康福祉部保健総室（弘前保健所）、一般社団法人弘前市医師会、一般社団法人弘前歯科医師会、一般社団法人弘前薬剤師会、公益社団法人青森県介護支援専門員協会津軽支部会、青森県看護協会中弘南黒支部、弘前市第一地域包括支援センター

（順不同）

後援：一般社団法人南黒医師会、南黒歯科医師会、青森県訪問看護ステーション連絡協議会中弘南黒支部、板柳町、西目屋村地域包括支援センター、公立大学法人青森県立保健大学、青森県医療ソーシャルワーカー協会、青森県・弘前大学医学部附属病院脳卒中・心臓病等総合支援センター

（順不同）

4 日 時

令和7年11月8日（土） 13:30～16:00（13:00～受付）

5 会 場

青森県武道館 1階会議室

〒036-8101 青森県弘前市豊田2丁目3

6 参集範囲

二次保健医療圏にある病院・診療所・歯科診療所及び薬局、市町村、介護支援専門員、地域包括支援センター、訪問看護ステーションなど地域の保険・医療・福祉に携わる専門職

7 日 程

時 間	内 容	
13:30 (5分)	開会挨拶	津軽地域ケアネットワーク 会長 栗田 翔馬
13:35～ (60分)	第一部	講演 「ケアを止めないために～災害時の支援継続と日常の備え～」 講師：弘前医療福祉大学短期大学部救急救命科 学科長 教授 弘前医療福祉大学短期大学部地域安全防災研究所 所長 教授 立岡 伸章 様 コーディネーター兼パネリスト ・「能登半島地震での福祉支援活動」 特別養護老人ホーム鶴住荘・ショートステイ鶴住 施設長 秋田 覚 様 ・「災害派遣を通して学んだこと」 社会福祉法人 千年会 障害者施設 千年園 介護福祉士 三橋 友行 様
14:35～ (10分)	休憩	
14:45～ (45分)	第二部	グループワーク
15:30～ (15分)	全体共有	*4グループ程度
15:45 (10分)	総括	コーディネーター兼パネリスト
15:55 (5分)	閉会挨拶	津軽地域ケアネットワーク 副会長 福地 香

8 定員

100名（先着順）

*新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、人数を制限しての開催となります。

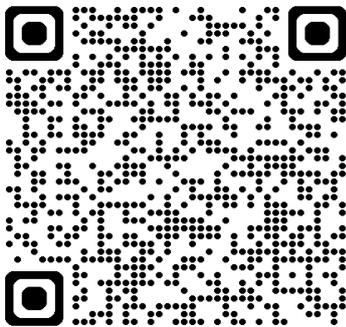
9 参加費

無料

10 申込方法および締め切り

申込方法：各自お持ちのパソコン又はスマートフォン等、インターネット環境が必要になります。

QRコード



URL

<https://forms.gle/4ikTSqvks1kut1uG7>

上記、QRコードまたはURLにアクセスし、お申し込みください。

申込締め切り：令和7年 10月8日（水）

11 問合せ先

津軽地域ケアネットワーク事務局 弘前総合医療センター 小林陽子

TEL：0172-32-4311（代表）

Mail：kobayashi.yoko.vw@mail.hosp.go.jp

※ 資料は会場で配布します。

※ 本研修は、主任介護支援専門員更新研修受講のための受講要件（2）に該当します。

研修終了後、青森県介護支援専門員協会津軽支部会より修了証をお送りします。

全日程（一部・二部）に参加された方に限ります。